

(質問)

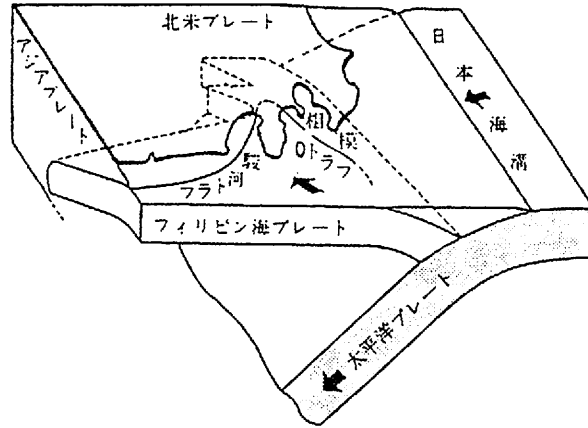
「南関東地域直下の地震」とは、どのような地震なのか。

(回答)

関東地方では、1923（大正 12）年にいわゆる「関東大震災」（関東地震）が発生し、山梨県でも 20 人の死者を出すなどの大きな被害を出しました。

関東地震は、東海地震と同じように海のプレート（フィリピン海プレート）が陸のプレート（北米プレート）の下に沈み込んでいる場所（「相模トラフ」と呼ばれます）で発生しています。やはり東海地震同様、周期的に発生する地震で、その前は 1703 年（「元禄地震」と呼ばれます）に発生しました。

実は、潜り込むフィリピン海プレートの先端付近（ちょうど関東地方南部の真下に当たります）では別の海のプレート（太平洋プレート）が陸のプレートの下に潜り込んでおり、それぞれのプレートが複雑に入り組んでいると考えられています。そして、それらプレート同士のせめぎ合いによるひずみが蓄積され、関東地方直下で地震が起きると考えられています。



右表のとおり、元禄地震の発生からしばらくは静穏な時期もありましたが、次第に直下型の地震が発生しはじめ、やがて関東大震災が起きています。

現在は、関東大震災から約 80 年が経過していることから、こうした関東地域直下の地震の発生がある程度切迫していると考えられています。

【1703 元禄地震】

直下型地震	1784	M6.1	江戸
	1812	M6.3	神奈川、江戸、木更津 死傷者多数
	1855	M6.9	安政江戸地震 死者約 1 万
	1856	M6.3	江戸、立川、所沢
	1892	M6.2	東京府東部
	1894	M7.0	東京府東部 死者 31、負傷 197
	1894	M6.7	東京湾
	1906	M6.7	東京湾
	1909	M6.1	東京湾
	1913	M6.0	東京湾
1922	M6.8	東京湾	

【1923 関東大震災】

そこで、中央防災会議では、本県東部を含む南関東地域（次のページの表をご参照ください。）での地震対策の強化を呼びかけています。

(問い合わせ先)

連絡先 山梨県総務部消防防災課 防災対策担当  
電話 055(223)1432 FAX 055(223)1439  
E-Mail shobo@pref.yamanashi.jp